

初期費用ゼロ

固定費ゼロ

契約分のみシステム使用料

店舗向けダイエットメニューサブスクリプション

LINE食事写真を、 予約枠外の月額売上へ。

食ベカルテは、サロン・治療院・整体院・ジム・リラク店舗が、AI食事記録と顧客カルテを使って食事サポートを月額メニュー化するための導入店向けサービスです。

資料に含まれる内容

サービス定義

料金モデル

売上シミュレーション

業種別活用

30日導入フロー

提案トークと注意表現



サービス定義

食べカルテとは

LINE食事写真、AI食事記録、顧客カルテ、スタッフ向けコメント例を組み合わせ、来店日以外の食事

- ・生活習慣サポートを店舗メニューとして提供しやすくする仕組みです。

LINE食事写真

お客様は普段使っているLINEで食事写真やメモを送るだけ。新しいアプリを覚える負担を抑えます。

AI食事記録

写真やメモを整理し、来店時に振り返りやすい記録として蓄積します。

顧客カルテ

注意: 食べカルテは医療行為、診断、治療、疾病改善、減量効果保証、売上保証を目的としたサービスではありません。食事・生活習慣の記録と店舗カウンセリング支援としてご案内ください。

日額メニュー化

料金モデル

固定費を増やさず、契約分だけで始める。

販売価格例を月額8,800円、システム使用料を1契約あたり月額3,300円とした場合、店舗収益目安は1契約あたり月額5,500円です。

初期費用

0円。小さくテスト導入しやすい料金設計です。

月額固定費

0円。契約が出る前から固定費を抱えません。

課金条件

契約分のみシステム使用料が発生します。

契約人数	売上 月額8,800円	システム使用料 月額3,300円	店舗収益 月額5,500円	年間店舗収益
10人	88,000円	33,000円	55,000円	660,000円
50人	440,000円	165,000円	275,000円	3,300,000円
100人	880,000円	330,000円	550,000円	6,600,000円
300人	2,640,000円	990,000円	1,650,000円	19,800,000円

※上記は料金モデルの試算です。契約数、継続率、売上、成果を保証するものではありません。

業種別活用

既存メニューに重ねて提案できる。

食べカルテは、食事管理を単体商品として売るだけでなく、施術・トレーニング・回数券・月額プランの継続価値として組み込めます。

業種	活用モデル	提案の切り口
痩身サロン	コース期間中の食事写真記録と来店時の振り返り	施術日以外も一緒に習慣を見直す
治療院・接骨院	生活習慣メモと食事記録をカウンセリング補助に利用	医療行為ではなく生活習慣の記録として案内
整体院	回数券に月額サポートを追加	姿勢・生活習慣の話題から継続接点を作る
パーソナルジム	トレーニング日以外の食事記録を仕組み化	返信負担を抑えつつ食事サポートを商品化
リラク・ヘッドスパ	睡眠・間食・水分などの簡易チェック	リラックス習慣の見直しとして提案

30日導入フロー

まずは既存顧客10人で検証する。

メニュー名、価格、声かけ、スタッフ確認ルールを先に決めると、食事サポートが属人化しにくくなります。



Day 1-3 導入目的を決める

客単価アップ、継続率改善、予約
枠外売上など、店舗として追う目
的を一つに絞ります。



Day 4-10 メニュー設計

月額8,800円前後などの販売価格
、提供内容、対象顧客、注意表現
を決めます。



Day 11-20 既存顧客へ提案

食事写真を送るだけで始められる
こと、来店時に一緒に振り返るこ
とを説明します。



Day 21-30 運用を整える

スタッフ確認日、コメント例、継
続提案タイミングを決め、次月の
案内へつなげます。

スタッフ運用

スタッフが迷わない声かけを用意する。

食事写真を受け取るだけでは、スタッフの負担が増えやすくなります。提案トーク、確認ポイント、返信頻度を決めてから始めることが重要です。

提案トーク例

施術やトレーニングのない日も、食事写真を送っていただければ次回来店時に一緒に振り返れます。無理な制限ではなく、続けやすい習慣づくりとして始められます。

スタッフ確認ポイント

欠食が続いていないか、たんぱく質や野菜の偏りがいないか、間食や夜食の傾向がないかを、断定せず確認します。

運用ルール

毎日返信を約束しすぎず、記録の確認日、来店時の振り返り、追加相談の範囲を事前に決めます。

表現チェック

強く言い切らず、記録とサポートとして伝える。

店舗で食事サポートを扱う場合は、期待値を上げすぎない案内が大切です。医療・効果保証に見える表現は避け、生活習慣の記録と振り返りとして伝えます。

使いやすい表現	避けたい表現
食事写真を記録して、来店時に一緒に振り返ります。	必ず痩せます。
生活習慣を見直すきっかけを作ります。	病気が改善します。
無理のない続け方を一緒に探します。	治療効果があります。
食事・生活習慣の記録と店舗カウンセリング支援です。	売上が必ず上がります。

FAQ: 専門的な栄養指導や医療判断が必要な場合は、有資格者・医療機関など適切な専門家へ相談する案内を行ってください。

導入相談

自店舗のメニューにできるか、
まず相談できます。

食べカルテは、初期費用ゼロ・固定費ゼロ・契約分のみシステム使用料で始めやすい、店舗向けAI食事記録・顧客カルテサービスです。

無料相談・資料請求

<https://diet-menu.jp/contact/>

info@tenpojs.co.jp

運営会社: 店舗情報サービス株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町8番2号 BIZMARKS日本橋茅場町6階